

PUBLIC INFORMATION

とっとり市報 No.930

鳥取市の人口

男 : 97,101人 [△20]

女 : 104,336人 [△24]

合計 : 201,437人 [△44]

世帯数 : 74,240 [66]

平成17年12月1日現在 [] 内は前月比

鳥取市役所

☎(0857)22-8111(代)

☎(0857)20-3040

尚徳町116番地 〒680-8571

(郵便物は郵便番号と課名のみで届きます)

鳥取市ホームページアドレス

<http://www.city.tottori.tottori.jp/>

ホームページ抜粋版

(携帯電話対応アドレス)

<http://www.city.tottori.tottori.jp/mobile/>

電子メール

pl-tori@city.tottori.tottori.jp

各総合支所

国府 ☎(0857)39-0555

福部 ☎(0857)75-2811

河原 ☎(0858)76-3111

用瀬 ☎(0858)87-2111

佐治 ☎(0858)88-0211

気高 ☎(0857)82-0011

鹿野 ☎(0857)84-2011

青谷 ☎(0857)85-0011

編集・発行

鳥取市企画推進部秘書課広報室

☎(0857)20-3159

印刷/株式会社矢谷印刷所



市長の散歩道

15

若葉台から明日の鳥取市を「鳥取環境大学」

平成13年度に開学した鳥取環境大学は、鳥取市若葉台に鳥取県と鳥取市が共同で設立した「環境」をテーマとした4年制大学です。すぐそばの空山には風力発電用の3基の風車が回っており、大学の新しいシンボルともなっています。第1期生で、昨年4月から本市の環境政策課で活躍中の大塚愛子おおつかあいこさんとともに環境大学を訪れました。

古澤巖ふるさわいわお学長は、「他の大学と異なり、1年生の時から学生はプロジェクト研究に取り組んでいる。少人数のグループで、学生と教授が気軽に対話をしながら勉強できるので、学生は本当に恵まれている」と、この大学が学生にとっていかに良いかを強調されました。

環境政策学科4年生の岩田宜真いわたよしまささんと山形妙子やまがたえこさんにお尋ねしたところ、お二人はそれぞれに、コミュニティを通じて環境問題の解決をめざしているとのこと。「環境問題を自らの問題と捉え、地域の人とのネットワークづくりと身近なコミュニティ活動を通じた解決に取り組むことが大切だ」というお二人の熱い思いを聞いて、私は、改めて循環型社会を実現していくためのカギはここにあると確信しました。

「21世紀は環境の世紀」であるという信念をもって、鳥取環境大学の設立に取り組んでいた県庁勤務当時のことを思い出し、地域と密着しながら環境問題の解決に向けて学び、実践している学生の姿をみて胸が熱くなりました。

若者はまちに活力を与えます。「人と社会と自然との共生」という世界的課題に挑戦する鳥取環境大学で学んだ人材が数多く鳥取市に定住し、鳥取市のめざす「人が輝き まちがきらめく 快適・環境都市」づくりに積極的に参加し、大きく貢献されることを切に願っています。

鳥取市長 竹内 功

(注) 今年4月にも、環境大学から新たな卒業生を本市の職員に迎える予定です。